

平成17年静岡県内高齢者の人口・世帯の状況

－平成17年度高齢者福祉行政の基礎調査より－

静岡県健康福祉部
長寿健康政策室

平成17年静岡県内高齢者の人口・世帯の状況

－平成17年度高齢者福祉行政の基礎調査－

1 調査の概要

(1) 調査の目的

県内の高齢者数及び高齢者の世帯状況を把握することにより、第4次高齢者保健福祉計画を始めとする高齢者福祉行政の推進に役立てる。

(2) 調査の基準日

平成17年4月1日現在

(3) 調査の方法

各市町村が、住民基本台帳及び外国人登録台帳等に基づき集計した。

(4) 調査の項目

① 高齢者人口

住民基本台帳及び外国人登録台帳上の65歳以上の者

② 高齢者の世帯の状況

65歳以上の在宅高齢者のうち、以下の項目を調査

ア 子らとの同居世帯の高齢者

18歳以上の者（子以外も含む）と同居している者（世帯数を併せて把握）

イ ひとり暮らし高齢者

市町村の電算システムの台帳及び保健師の台帳等において、ひとりで暮らしている者（18歳未満の児童が同居している場合も含む）

ウ 夫婦のみ世帯の高齢者

市町村の電算システムの台帳及び保健師の台帳等において、夫婦で暮らしている者（18歳未満の児童が同居している場合も含む）（世帯数を併せて把握）

エ イ・ウ以外の世帯の高齢者

（18歳未満の児童が同居している場合も含む）（世帯数を併せて把握）

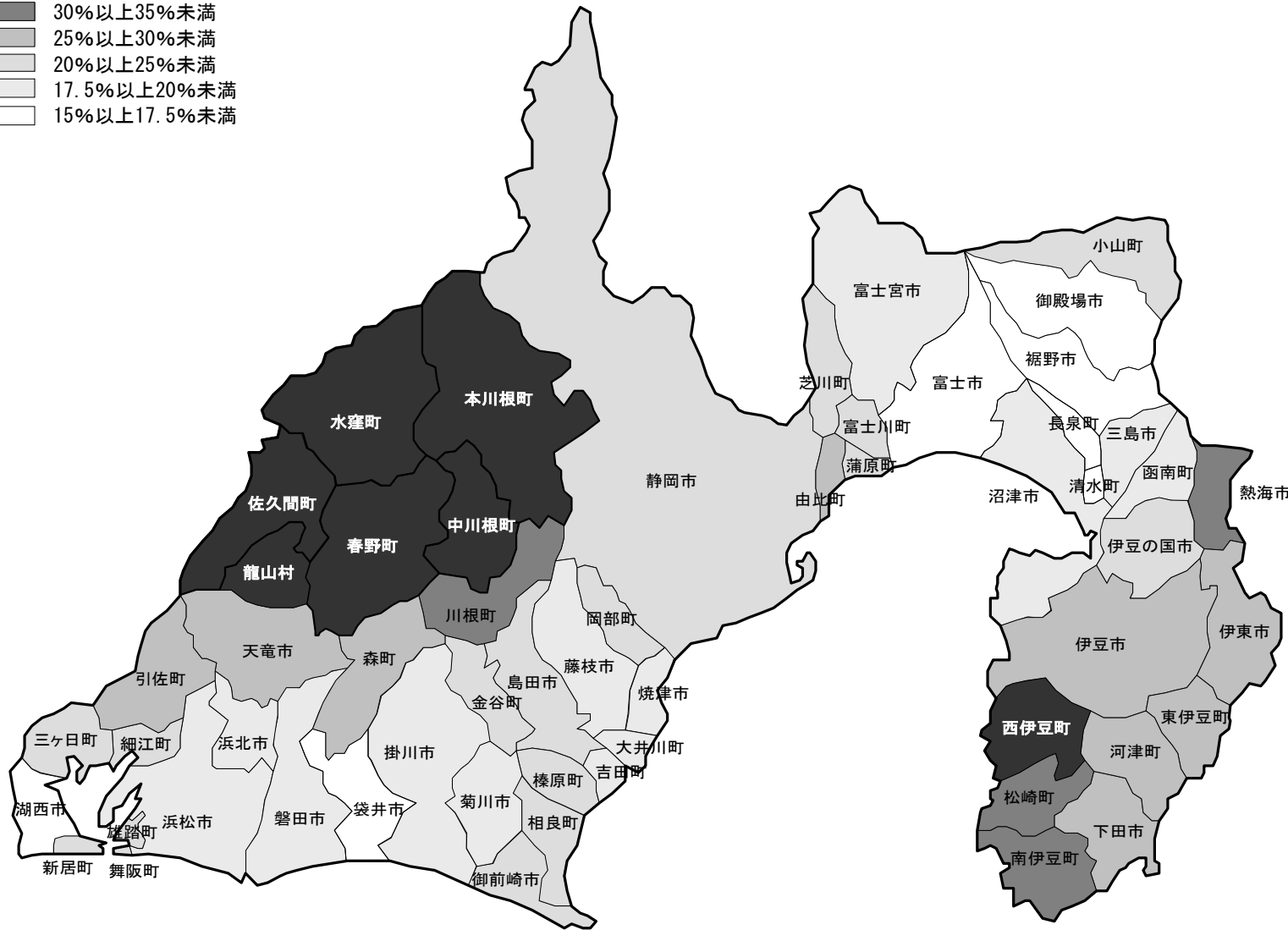
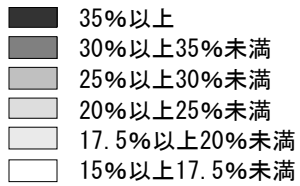
③ その他

ア 40歳から64歳の者の人口

イ 総人口

ウ 総世帯数

市町村別高齢化率(平成17年4月1日現在)



市町村名	高齢化率	市町村名	高齢化率
下田市	27.5%	大井川町	18.7%
東伊豆町	25.9%	相良町	23.0%
河津町	29.6%	榛原町	20.7%
南伊豆町	33.3%	吉田町	17.8%
松崎町	32.2%	金谷町	24.5%
西伊豆町	35.8%	川根町	31.4%
熱海市	31.3%	中川根町	37.1%
伊東市	26.1%	本川根町	38.8%
御殿場市	16.4%	磐田市	18.2%
小山町	20.2%	掛川市	19.3%
沼津市	19.9%	袋井市	16.8%
三島市	18.4%	御前崎市	20.6%
裾野市	15.3%	菊川市	19.3%
伊豆市	26.6%	森町	25.5%
伊豆の国市	20.8%	天竜市	27.8%
函南町	18.5%	春野町	37.3%
清水町	16.4%	龍山村	42.3%
長泉町	15.9%	佐久間町	44.8%
富士宮市	18.1%	水窪町	40.5%
富士市	17.2%	浜松市	17.8%
芝川町	23.5%	浜北市	19.3%
静岡市	20.3%	湖西市	16.5%
島田市	21.0%	舞阪町	21.1%
焼津市	19.3%	新居町	20.0%
藤枝市	19.2%	雄踏町	21.4%
富士川町	21.2%	細江町	21.1%
蒲原町	24.1%	引佐町	25.2%
由比町	25.4%	三ヶ日町	24.7%
岡部町	23.1%	県計	19.8%

2 調査結果

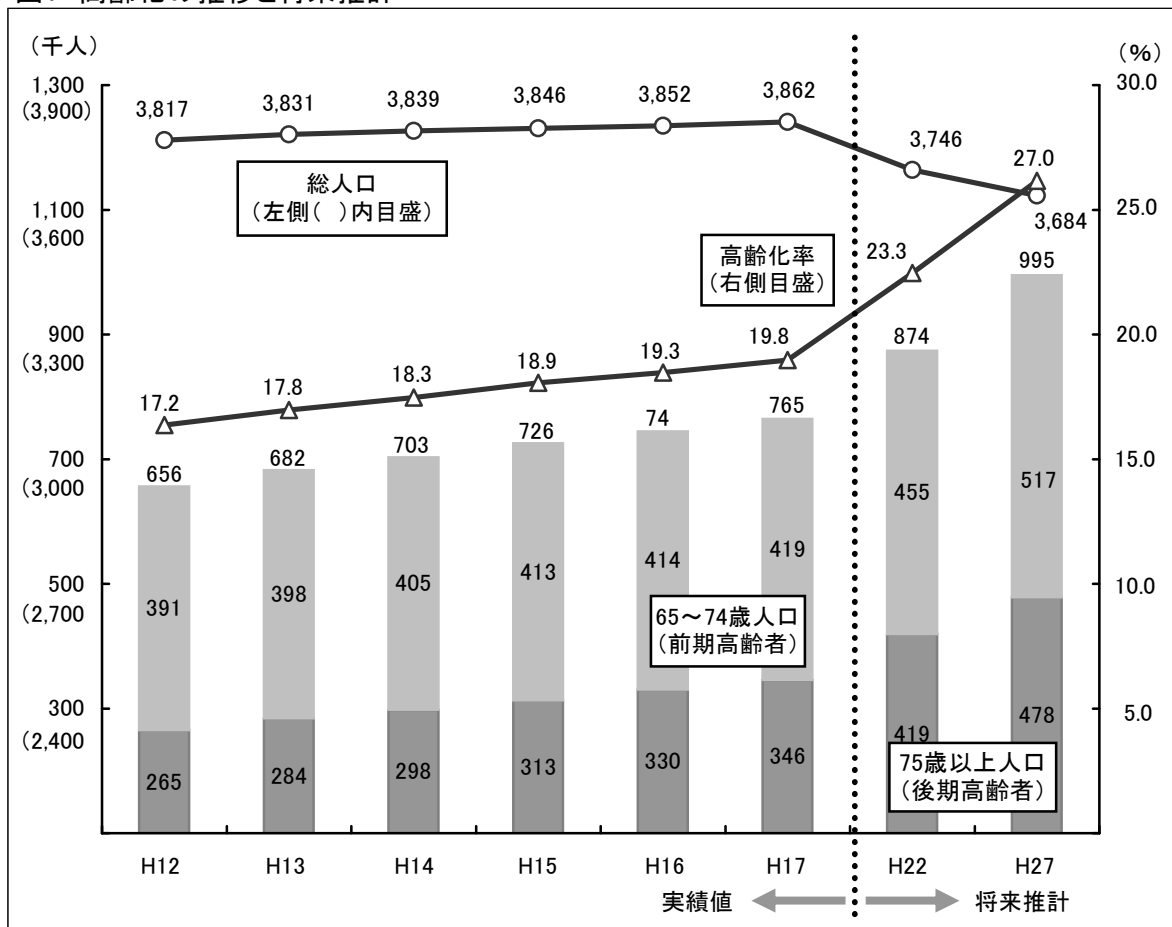
(1) 高齢者の人口

ア 確実に進む高齢化

本県の総人口は3,861,604人で、昨年に比べ9,355人、0.2%増加している。65歳以上の高齢者人口は765,109人で、昨年に比べ20,821人、2.8%増加している。これに伴い、高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は、昨年の19.3%から19.8%となり、0.5ポイント上昇している。

このうち、75歳以上の後期高齢者人口は345,559人で、総人口に占める割合は8.9%となり、昨年の329,816人（8.6%）に比べ0.3ポイント上昇している。

図1 高齢化の推移と将来推計



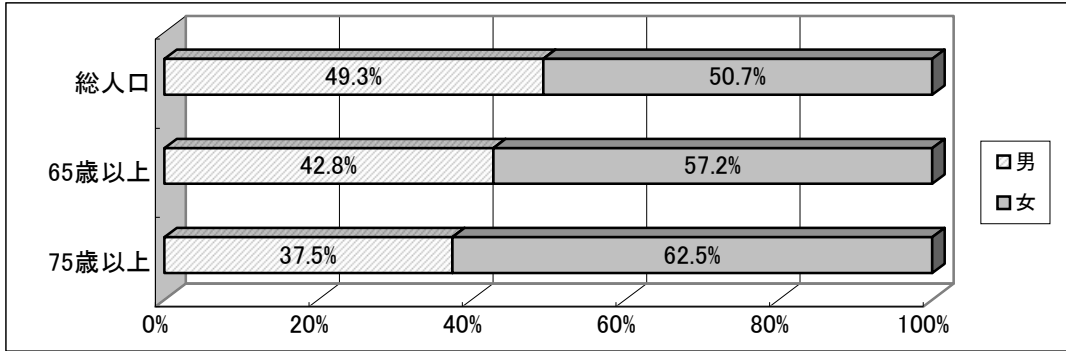
※出典：H17以前は「高齢者福祉行政の基礎調査」(当室)、H22以降は「都道府県の将来推計人口(平成14年3月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

イ 高齢者の5人に3人が女性

男女比率は、総人口で男性1,905,697人(構成比49.3%)、女性1,955,907人(構成比50.7%)、65歳以上で男性327,613人(構成比42.8%)、女性437,496人(同57.2%)である。

これが75歳以上の後期高齢者になると、男性129,615人(同37.5%)、女性215,944人(同62.5%)となり、高齢になるほど女性の占める割合が高くなっている。

図2 高齢者の男女比率



(2) 高齢化の状況

ア 9年連続で佐久間町が最高位

高齢化率が最も高いのは佐久間町の44.8%で9年連続最高位となった。次いで高いのは龍山村の42.3%でこちらも9年連続の2位。高齢化率が高い市町村を見てみると、上位5市は10年間顔ぶれが変わっていない。高齢化率が高い市町村は、従来から伊豆半島南部、榛原郡北部及び北遠地域に集中している。

イ 工場がある市町村で低い高齢化率

高齢化率が最も低いのは裾野市の15.3%。高齢化率が低い地域を見ると工場が所在し、その勤務者の住宅が所在する地域で低くなる傾向が見られる。

表1 市町村別高齢化率順位表

順位	高 位		低 位	
	市町村名	高齢化率(%)	市町村名	高齢化率(%)
1	佐久間町	44.8 (43.5)	裾野市	15.3 (14.8)
2	龍山村	42.3 (41.1)	長泉町	15.9 (15.1)
3	水窪町	40.5 (39.3)	清水町	16.4 (15.7)
4	本川根町	38.8 (38.1)	御殿場市	16.4 (16.0)
5	春野町	37.3 (36.8)	湖西市	16.5 (16.4)

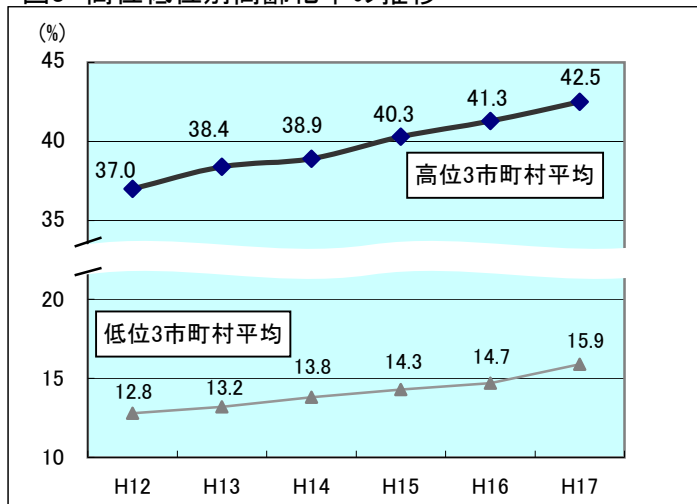
* ()内は平成16年4月1日現在の高齢化率

ウ 広がる市町村格差

今回の調査では、全ての市町村において高齢化率が上昇しているが、最も増加ポイントが高いのは川根町で1.5ポイント、低いのは榛原町及び湖西市の0.1ポイントで、1.4ポイントの差がある。

また、ここ数年の高齢化の進み具合をみると、高齢化率の低い市町村に比べて高い市町村の方が高齢化の速度が速くなっている。

図3 高位低位別高齢化率の推移



(3) 在宅高齢者の世帯別状況

ア 世帯数の推移

総世帯数は1,404,259世帯で、昨年に比べ18,596世帯、1.3%増加している。そのうち、65歳以上の高齢者がいる世帯数は515,572世帯で、昨年に比べ16,145世帯、3.2%増加している。さらに、高齢者のみで構成される世帯数を見ると、昨年に比べ16,326世帯、9.4%増加し190,495世帯となっており、総世帯数に占める割合も13.6%（昨年比+1.0ポイント）と急速に増加している。

図4 世帯数の推移

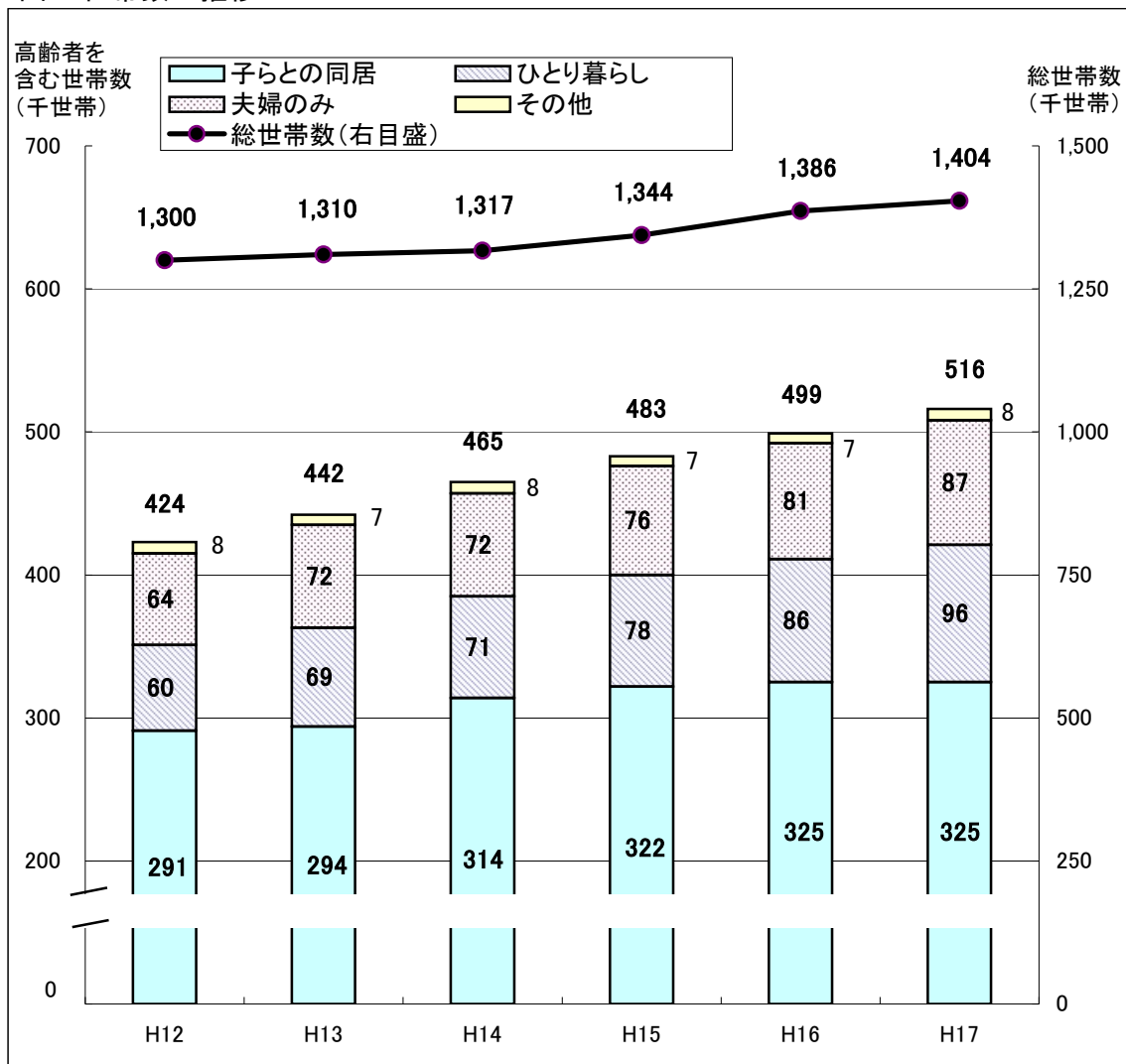


表2 世帯数の推移

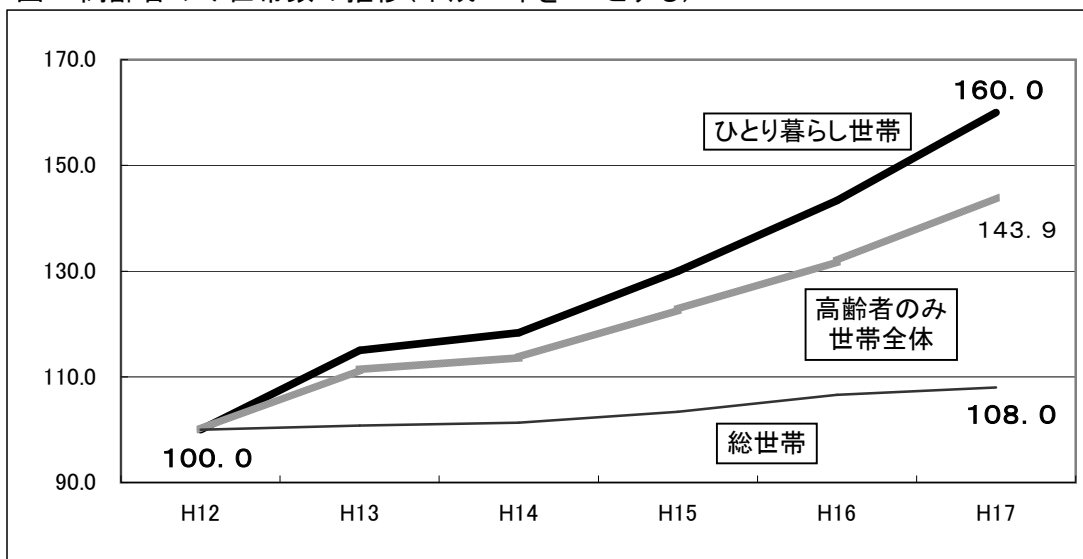
	平成15年	平成16年	平成17年
総世帯数 (A)	1,343,572世帯	1,385,663世帯	1,404,259世帯
高齢者のみで構成される世帯数 (B)	161,649世帯	174,169世帯	190,495世帯
(B) / (A)	12.0%	12.6%	13.6%

イ 在宅高齢者の世帯別状況

高齢者のみで構成される各世帯の状況を見ると、「ひとり暮らし世帯」は95,795世帯で、昨年に比べ9,460世帯、11%増加、「夫婦のみで構成される世帯」と「その他の高齢者のみの世帯」の合計は94,700世帯で、昨年に比べ6,866世帯、7.8%増加している。

これを、平成12年を100として数値化すると、総世帯数の108.0に対して、「高齢者のみで構成される世帯」全体は143.9となり、その中でも「ひとり暮らし世帯」は160.0と、急速に増加している。

図5 高齢者のみ世帯数の推移(平成12年を100とする)



富国 有徳 創知 協働



しずおかの挑戦。